①　寳菩提院

向日町寺戸山の中腹に宝菩提院という天台宗のお寺がある。

寺歴は遠く奈良朝後期頃、天智天皇第二皇女《持統天皇》の夢に老僧が現われ、『大師若し心願を遂げんとせば、乙訓郡にて霊地を求め伽藍を建立されよ』と言つたので後この寺を建てた。

比叡山第二世相應覚大師は唐から帰朝しこゝで灌頂を修行された。

境内には陸光堂があり乙訓神社々前の榧樹の一本をもつて薬師仏を作り乙訓寺に安置したがその後仁明天皇の御宇勅により像をこの寺に移して安置した。貞觀二年清和天皇御脳平癒祈願のため、広隆寺道昌が請うて本尊を迎え坐台後光ならしむ、よつて陸光堂と言うようになつた。

建長三年僧證覚大師作の救世如意を東山より迎えた、その後亀山天皇御孫岩倉宮王子、静恵親王、後醍醐天皇々孫良恵法親王等が住されたと伝えられる。

この寺の本尊如意輪観音像は、文化保護財として指定を受け、比較的自由なポーズをとつた等身半跏倚坐像で高さ四尺二寸五分宝冠無長の印相をし均整した豊体弾力豊かな頬、秀麗なる眉目、自由な衣文の摺襞、さては垂れ裳に隠れた台座の蓮弁の彫出には天平の手法を追う細やかな心のはたらきを見る、また面は石をもつて鋭く、荘重なる口元に内的力の充実した偉大なる体躯と悠容迫らざる印相にこの像の放つ崇高さと威力があり、しかもその宗教精神は円満と優雅なる容姿に包まれて形と心との調和を遂げ、こゝに驚嘆すべき平安朝の宗教芸術の一つを見る事ができる。

元亀二年、山門信長の為に兵火をこうむり灰燼と化し、慶長六年再建されたが出土した瓦を現在のものと比較した写真(2)を見ると当時の広大壮厳さがしのばれる。

写真(1)は文化財保護の指定を受けた本尊如意輪観音像

真中の瓦は現存のもの

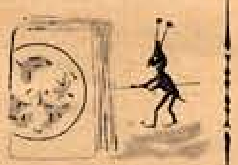
白い羽根協力ありがとう

＝目標突破一割二分＝

例年の通り日本赤十字社に於ては、五月一日全国一齊に三十年度事業資金の募集を展開し、本町分区に於てもその目標に向って広く各位の御協力を願い、予想外に目標額を突破しましたことは、向日町の皆々様が日頃日本赤十字社の事業に深き御理解の下に万国博愛相互扶助の精神を発揚し、その目的使命に格段の御援助を賜つたものと、厚く御礼申上げます。

去る五月二十四日左記の通り取纏め日赤京都支部に送金致しました処、早速支部長より感謝の電報が、届けられましたからお伝えします。

電文「ゴキンモクヒョウザクトツパカンシヤス」ニツセキ



これは偏に皆様の絶大な御支援御協力の賜ものと深く感謝申上げると共に今後格段の御支援を下さいますようお願い申上げます。

昭和三十年度日本赤十字社募金目標完遂状況表

部落名＼区分	世帯数（保護世帯を除く）	一世帯当り平均	募金目標額	募金拠出額	目標に対する比率
物集女	一四〇	四三、七七	六、一二八	九、八八〇	一六一・二
寺戸	九一六	〃	四〇、〇八七	三一、七七〇	七九・三
森本	一七三	〃	七、五七二	八、九六〇	一一八・三
鶏冠井	一九四	〃	八、四九一	一一、九二六	一四〇・五
向日	二六〇	〃	一一、三九〇	一二、六七〇	一一一・二
西向日	二一一	〃	九、二三五	一二、五六〇	一三六・〇
上植野	二八一	〃	一二、二九九	一七、六七〇	一四三・七
その他				一、五〇〇	
合計	二、一七五		九五、一九二	一〇六、九三六	一一二・三

会長に　山本　静さん（婦人会）
団長に　和田昌次君（青年団）

本年度役員定る

去る四月向日町の婦人会、青年団役員の改選があり、左記の方々が就任になつた。

向日町婦人会

会長	山本　静
副会長	稲本照子
会計	奥山静子
向日支部長	奥山静子
鶏冠井支部長	上田好子
上植野支部長	渋谷雅子
森本支部長	井上セイ
寺戸支部長	稲本照子
物集女支部長	中村なを
瀧ノ下支部長	松浦純江

向日町青年団

団長	和田昌次
副団長	森山重行
〃	岡村　博
物集女支部長	安田重雄
〃	安田穣野
寺戸支部長	小林　巖
〃	長谷川節子
森本支部長	中野孝雄
〃	清水節子
鶏冠井支部長	上田重雄
上植野支部長	中島保子
〃	中小路清次
向日支部長	森山米子
〃	築山　晃

向日町税條例の一部改正

今般道路運送法の規定が一部改正になり、従来自動車税の取扱を受けていた軽二輪車を原動機付自転車として市町村の自転車荷車税として取扱うことゝされたため、昭和三十年四月一日より左記の通り税率変更があつた

原動機付自転車の税率

A総排気量が〇、〇五〇リットル以下のもの又は定格出力が〇、六〇キロワット以下のもの
年額　五百円

B総排気量が〇、〇五〇リットルをこえ、〇、〇九〇リットルまでのもの又は定格出力〇、六〇キロワットをこえ〇、八〇キロワットまでのもの
年額　八百円

C総排気量が〇、〇九〇リットルをこえるもの又は定格出力が〇、八〇キロワットをこえるもの
年額　千円

昭和三十年度の自転車荷車税は、七月に賦課の予定であります。

ちり紙五枚を軽く突破

―セキリ菌―

ごぞんじですか？

京都では毎年二、〇〇〇人あまりの人が**せきり**にかかり、二十日以上入院し、一人一〇、〇〇〇円ほどのお金がかかっています。又近頃よい薬ができて、死ぬ人が少くなつたといわれていますが、それでも昨年は一六二五人、一昨年は一六五人の人が死んでいます。**あなた**はその一人にならない様今年は十分注意して下さい。

①**用便後手をよく洗いましょう。**

せきりきんはちり紙五枚ぐらい重ねてもその間を通りぬけて手につきます。

③**夏げり**をした時はすぐ**醫者**にみて貰いましょう。

「**夏のげりはせきり**と思え」とはせきり予防の合言葉です。一人の**げり**が何十人何百人のせきり流行のもとゝなることがよくあります。

③**ハエ**のいない町や村をつくりましょう。

④**生水、生物**はのみくいしない様にしましょう。

お母さんへ

今一度**えきり**を思い出して下さい。せきりの一種で**二オ～七オ**までの子供がかかる病気です。昨年は京都で一〇八人の子たちの命をうばっています。子供の様子に注意しましょう

㋑子供が急に元気がなくなり、ぐつたりしてごろごろねころびウトウトしてあくびをしている時。

㋺三八度～三九度以上の熱がある時。

㋩ねばねばした大便、ときにはみどり色の便が出た時。

これは**えきり**だと思つて下さい。すぐ**醫者**へ、一刻のゆうよもゆるされません。醫者へ行くまでに時間がかかる様な時は**かんちよう**してから**醫者**にみてもらいましょう。

戸籍の謄抄本の入用は

電話で待つ時間を短縮しましょう

戸籍の謄抄本を戸籍係で今すぐに交付せよとの事が従来からよくありますが、事務的な関係もありますので多少時間的な余裕をいただき、前もつて電話ででも御請求になり、あらかじめ御渡し出来る時間を打合せておくことが相互に無駄が無いことと思いますので今後なるべく御考慮願います。

尚戸籍の謄抄本の代りに戸籍記載事項証明書（本籍地・出生年月日・続柄記載一通三拾円）を利用する事ができる様になりましたから、提出先でどの程度のものが必要なのかよく聞いて右証明書を利用して下さい。

以上戸籍の謄抄本、並に戸籍記載事項証明書は本町内に本籍のある方に限り交付できるもので本籍のない方は、本籍地市町村役場に請求していただかねばなりません。

日記

四月二日　臨時向日町議会開催
四月三日　緊急向日町選挙管理委員会開催
四月十日　向日町選挙管理委員会開催
四月十五日　向日町教育委員会開催
四月十九日　向日町選挙管理委員会開催
四月二十日　府議会議員選挙事務打合会開催
四月二十二日　向日町長選挙告示
四月二十三日　選挙投票啓蒙運動実施
四月二十三日　府議会議員選挙投票開票
四月三十日　向日町長選挙会開催
五月二日　綱崎荘介町長初登庁
五月二日　厚生委員会開催
五月二日　パキスタン視察団一行来庁
五月五日　向日町未亡人会開催
五月六日　財務委員会開催
五月六日　臨時向日町議会開催
五月十日　向日町教育委員会開催
五月十四日　向日町社会福祉協議会理事会開催
五月十四日　向日町農業委員会開催
五月十五日　向日町婦人会役員会開催
五月十七日　水道委員会開催
五月二十四日　洛西土地改良区向日町委員会開催
五月二十五日　総務委員会開催
六月四日　社会福祉協議会決算委員会開催
六月七日　消防委員会開催
六月八日　土木委員会開催
六月十日　向日町教育委員会開催
六月十一日　財務委員会開催
六月十四日　向日町定例町議会開催
六月十四日　府土木委員本町内府道視察
六月十七日　土木委員会開催

来町視察

三月三十日午后二時頃宮城県自治研修所（各町村職員）研究生二十二名の一行は、同所長芳田金三郎氏に引率され、本町会議室において町行政全般に亘り詳細研究の上実地事務視察された。

五月二日午后十一時頃パキスタン国視察団一行の五名は、レ、ヴァン、タイ団長引率のもとに厚生省内藤技官随行、本町上水道施設並に運営状況について聴取の上施設現場等視察された。

五月三日　午前十一時頃北海道常呂郡置戸町役場主事片岡直之氏は、本町行政事務全般に亘り視察さる。

中元の御贈答品は
向日町の店で
向日町商店連合会の
中元大賣出し
一流芸人の出演する
『歌と笑いの演藝』
御招待の予定

町で拾つた話

▲四月二七日午前十一時十分頃、向日神社境内町役場裏の貯水池に、突然子供が落ちたとの知らせに、向日町役場水道係楠本清君は、窓から飛びだし池に行つて見ると、小学生の真新しい帽子が一つ浮いているのみ、ざぶんと飛び込んで沈んでいた。真新しい学生服の子供を抱き上げたが、いたけない子供は仮死状態である、早速水をはかせ人口呼吸した為、わつと泣いて蘇生して一命をとりとめた、子供は向陽校一年の池沢美知雄君で、学校の帰り道池の淵に行きあやまつて落ちたものである。

▼水道使用料金納入についてお願い。

上水道の利用者が漸増し、給水区域も広範囲となり、皆様に種々御不便をおかけしている事と存じますので、今后御利用者各位の御便宜を計るため水道料金徴收を左記の通り六月分より実施しますので御利用御協力下さいますようお願いします。

記

納入取扱場所　寺戸区事務所
日時　毎月二十七日　午前九時～午後四時まで
但し、当日日曜日の場合は翌日に出張します
取扱地区　物集女・寺戸（但し、野辺坂・本門隆房寺及競輪場以南を除く）

なお、当日に納入出来なかつた方は、御手数ながら従来通り役場会計迄納入ねがいます。